

三部制・単位制・普通科について【補足】

東京都立砂川高等学校（定時制課程）

（多摩地域内）砂川、八王子拓真、立川緑

（東京23区）桐ヶ丘、世田谷泉、大江戸、六本木、
稔ヶ丘、小台橋、一橋、浅草、荻窪

◆ 三部制とは？

※砂川高校の場合

所 属	I 部	II 部	III 部
在校時間	8 : 3 0 ~ 1 4 : 1 5	1 0 : 1 0 ~ 1 6 : 0 0	1 4 : 2 5 ~ 2 0 : 4 0

- ・朝から夜まで、12時間の授業を行っています。所属する部や自分の時間割によって、登校する時間帯が異なります。
- ・全日制高校と同じように、1日6時間授業が基本です。安定して単位を積み重ねていくことで、3年間での卒業が可能です。（毎年、大半の生徒が3年間で卒業します）

◆ 学年制・単位制の違いとは？

学年制	単位制
（例）東大和南、小平西、東村山西 ・学年ごとに、学ぶ教科・科目が決まっております、必修科目が多い。 ・日頃の出席状況や学習態度、定期考査での成績等、一定の基準をクリアすることで単位の修得、次の学年への進級ができる。 ・ある基準以上の単位数を取得しなければ、進級や卒業ができない。	（例）砂川、立川緑、上水 ・必修科目の他に、2年次からは自分の希望の進路や興味や関心等に応じて、自由選択科目を多く履修できる。 ・異なる年次の生徒と受ける授業もある。 ・入学から卒業までに決められた単位数（74単位以上）を修得することで卒業できる。 ・留年という制度がない。

◆ 普通科・総合学科の違いとは？

普通科 { ①昼夜間定時制高校 ②エンカレッジスクール（一部）	総合学科（チャレンジスクール）
（例） ① 砂川、八王子拓真 ② 東村山、秋留台 ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報等の各教科を中心に学習する。大学や短大、専門学校、就職等の多岐の進路に対応している。	（例）立川緑、稔ヶ丘、世田谷泉 ・必修科目から専門科目まで、幅広い系列の選択科目の中から、個人の特性や希望進路等に対応した科目を選択し、系統的・専門的な学習を行う。